

## 第 1 2 回 地域づくり部会 会議概要

日 時	令和 6 年 2 月 22 日 (木) 午後 3 時 15 分～午後 3 時 45 分
会 場	北地区コミュニティセンター 大ホール
出席委員	菊地委員、前田委員、恩田委員、佐久間委員、小熊委員、川島委員、佐藤委員、阿部委員
欠席委員	横山委員、清水委員
事務局 関係課	中川地域総務課長補佐、加藤建設課長補佐、藤井主査、神田副主査、伊藤主査
会議要旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局よりこれまでの話し合いを含めた企画「防災かるた」の説明</li> <li>・防災かるたには 2 次元コードを用いて動画にアクセスできるなど、かるたからの広がりを持つ企画にしたい</li>   <li>・かるたを使ってどういうことをするか →コミュニティへのイベントの提案や区で行う出前講座のメニュー化、学校などへの配布を考えている。</li>   <li>・2次元コードを用いることでかるたからハザードマップ、避難所の情報、動画など様々なコンテンツへアクセスできることから防災意識の向上につながる</li>   <li>・数はどうするか →今後、配布先などにより決める</li>   <li>・このかるたは、かるたの機能だけでなく情報へのアクセスができるなど多面的に使うことができる</li>   <li>●<u>来年度は【防災かるた】に取り組むことに決定</u></li>   <li>・3月の部会は14時から行うこととなった。</li> <li>・スケジュールや全体の方向性などを決定する</li> </ul>

## 第 10 回 福祉教育部会 会議概要

日時	令和 6 年 2 月 22 日 (木) 午後 3 時 15 分～午後 4 時 30 分
会場	北地区コミュニティセンター 講座室 2
出席委員	清水部会長、遠藤副部会長、佐藤(康)委員、有田(一)委員、佐藤(茂)委員、三浦委員、佐藤(哲)委員 日下委員
欠席委員	竹島委員、此村委員、
事務局	上村教育支援センター長、渡辺豊栄地区公民館長、近藤地域総務課長補佐、深沢 (地域総務課)
会議要旨	<p>(1)令和 5 年度区自治協提案事業 事業評価書(案)について 事務局から資料の説明がありました。特に意見はなく了承されました。</p> <p>(2)市長との懇談会の質問事項について 福祉教育部会からは 1 問提出がありました。特に意見はなくこのままで良いということになりました。</p> <p>(3)「あなたのための健康講座」実施報告 当日出席した委員の感想を聞き、アンケート結果について意見交換しました。</p> <p><b>【意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大学側の掲示物などの支援がありがたかった。</li> <li>・ 40～50 代の方に参加してもらえるよう工夫が必要。</li> <li>・ 大学構内(建物や駐車樹など)が分かりにくかったようだ。</li> <li>・ 尿検査で検体を検査会場に持ってくるのに抵抗がある方がいた。</li> <li>・ 少し体が不自由な方への介助の方法。(お声がけしたが不要と言われた)</li> </ul> <p>研修 今期から新たに加わった「防犯」分野について研修を受けた。</p> <p>演題 犯罪のない安心安全なまちづくりをめざして 講師 新潟市市民生活部市民生活課 遠藤防犯指導員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振り込め詐欺にあわないために</li> <li>・ 空き巣などの被害に遭わないために</li> <li>・ 防犯は地域ぐるみで</li> </ul> <p>3 月は休会</p>

## 第 1 1 回 自然文化部会 会議概要

日 時	令和 6 年 2 月 22 日（木曜） 午後 3 時 10 分～午後 4 時 20 分
会 場	北地区コミュニティセンター 講座室 1
出席委員	小日向委員、伊藤委員、諏訪委員
欠席委員	坪木委員、野口委員、寺山委員、有田委員、石山委員、小林委員、飛鳥井委員
事務局 関係課	区民生活課(高野課長) 産業振興課（吉岡補佐）、地域総務課（佐藤）
会 議 要 旨	<p>1. 事業評価書について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査研究した結果、見えてきた課題を記載した方が、成果が明確になり、次年度の事業実施に活かせる。</li> <li>・視察した結果、人材発掘が必要なことを感じた。</li> <li>・景勝地などに来てもらい、さらにお金を落としていってもらうことが必要と感じた。北区の「埋もれている食」を事業の中で紹介するなど、リピーターになってくれるような仕掛け作りが必要。 ⇒意見を参考に事業評価書を修正する。</li> </ul> <p>2. 次年度事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○スタンプラリーは実施しない。</li> <li>○潟料理・浜料理について 令和 6 年度は、潟料理をクローズアップし、視察した内容を活かしたイベントを行う。</li> </ul> <p>（事業目的） 課題としてあがった「魅力的な素材があるが発信がうまくされていない。お金がおちない。」を解決するため、北区の魅力(自然、食)を感じてもらい、お金を落としてもらえるきっかけを作る。</p> <p>（事業内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ビュー福島潟の展示室をレンジャーから解説してもらい、その後展望ホールで潟料理を試食しながら、福島潟や北区の食文化について専門家のトークセッションを聴く。</li> </ul> <p>出演者候補：福島潟レンジャー、北区郷土博物館学芸員 潟料理制作料理人 コーディネーター</p> <p>あわせて、クイズなどで北区の名産品や飲食店で使える券などをプレゼントしたり、展示ホールに北区のお酒や名産品を展示し、紹介、購入できるようなブースを設置する。</p> <p>◎3月の部会で、欠席委員に了承いただき、最終決定とする。</p>

3. 市長と区自治協議会委員との懇談会での質問について  
以下を追加する。

・北区の海岸線の不法投棄、環境整備について、市ではどういう施策を考えているか。(伊藤委員)

・西名目所 I C オフランプ橋整備事業について、未整備のままであるが、今後の整備についてどのように考えているか。(諏訪委員)

**次回は、3月28日午後2時30分から部会開催。**

今回の内容について確認し、次年度事業の内容を決定する。